

障がいのある人もない人も誰でも



「こんな能美市だったらいいな」「こうなったら安心できるな」

「みんなの声」をお聞きしました



12月10日、根上総合文化会館で障害者週間事業「みんなの街フェス in 能美」を開催しました。

障がいのある人もない人も暮らしやすい「共生社会」の実現のため、市地域自立支援協議会の協力のもと、会場で「みんなの声（市民の声）」を集めました。



「みんなの声」は市ホームページでも紹介しています→



障がいのある人もお年寄りも子どもも、いつでもどこでもがいきれる場所



自然と共生していきれる能美市でいてほしい

思いやりがあり心豊かな能美市

誰でもゆっくりできる温泉とサウナが欲しい

手話も筆談も音声言語も平等なまち

バリアフリーな能美市になってほしい

みんなが手を取り合って住みよいまちに

健康なまちに

学校に行けないお子さんが安心して過ごせる場所があるといい

休日に集まれる場所、障がいのある人やその家族が気軽に立ち寄れるサロンがあるといい



近年、コロナ禍の影響により当事者（障がいのある人、その家族など）の声を聞く機会が少なくなっています。そこで街フェスに参加した人たちに「こんな能美市だったらいいな」「こうなったら安心できるな」などについて、みんなの声を募集したところ、多くの人にご参加いただきました。ありがとうございました。

ここでは今回集まった意見の一部を紹介します。集まった意見を参考に、「共生社会」の実現について考えてみましょう。

集まった「みんなの声」は市地域自立支援協議会へお渡しし、今後の活動の参考にさせていただきます。



多くの来場者で賑わう「みんなの街フェス in 能美」



声を引き出してくださった市内の相談支援専門員の皆さん



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



古紙配合率 60%の再生紙とベジタブルインク（植物油インク）を使用しています。

広報のみ 電子版▶

